

<2025 年 6 月 25 日発表>

「日本庭園×デジタル」を軸としたアートで、
夏の夜を彩るイルミネーションイベント

「大濠公園 日本庭園 宙(SORA)」

7 月 4 日(金)～9 月 30 日(火)開催！



- 福岡県営大濠公園 日本庭園(福岡市中央区、指定管理者:㈱西鉄グリーン土木、㈱石原和幸デザイン研究所)では、2025 年 7 月 4 日(金)から 9 月 30 日(火)までの期間限定で、イルミネーションイベント「大濠公園 日本庭園 宙(SORA)」を開催いたします。
- 昭和 59 年に開園した日本庭園は、大濠公園の南端部に位置します。敷地面積は約 1.2 ヘクタールで、白壁の築地塀と樹林に囲まれた園内には、大池と築山の大池泉庭、曲水の流れ、枯山水庭、数寄屋造りの茶室や露地庭などが配置されており、都市にしながら静寂な空間の中で四季折々の美しさを体感できる人気のスポットです。
- 当イベントは、日本庭園とデジタル技術を融合させた、新感覚のアートイベントです。期間中は日没前後から 22 時まで、日本庭園の各所でプロジェクションマッピングの投影をはじめ、月をイメージした直径 5m の光のオブジェ、チューブライト・竹あかり・数万個の蛍色のレーザーや、光と音を連動させた演出など8つのコンテンツを展開し、唯一無二の世界観を創出します。当イベントの開催を通じて、大濠公園に新たな魅力を付加するとともに、福岡における“ナイトタイムエコノミー”の促進に貢献できればと考えております。
- 6 月 25 日より、当イベント公式サイト(<https://sora-ohori.jp>)にてイベント情報の公開およびチケット販売を開始いたします。入場料は当日券が大人 2,300 円、中高生 1,800 円、小学生 1,400 円で、前売券は各 500 円引き(大人 1,800 円、中高生 1,300 円、小学生 900 円)となります。ぜひご家族やご友人と当イベントへご来場いただき、暑い夏の夕涼みを心行くまでお楽しみください。



大濠公園 日本庭園 宙(SORA) メインプロジェクションマッピング 〈イメージ〉

■「大濠公園 日本庭園 宙(SORA)」の概要

【開催期間】 2025年7月4日(金)～9月30日(火)

〔実施時間〕

- ・ 7月4日(金)～8月10日(日) 20:00～22:00
- ・ 8月11日(月)～9月5日(金) 19:30～22:00
- ・ 9月6日(土)～9月30日(火) 19:00～22:00

※全日程、最終入場時刻は21:30となります。

※期間中は休まず営業します。

※少雨決行です。なお、雨量が1時間当たり10mmを超える場合は中止します。

(公式サイト・Instagramにてご確認ください)

【開催場所】 福岡県営大濠公園 日本庭園(福岡市中央区大濠公園 1-7)

【主催】 大濠 日本庭園 SORA 実行委員会
〔(株)西鉄グリーン土木(福岡市)、(株)石原和幸デザイン研究所(東京・渋谷区)、
(株)ランハンシャ(福岡市)、クレアプランニング(株)(福岡市)、(株)プラネット(長崎市)〕

【後援】 福岡県(予定)、福岡市(予定)

【入場料】 当日券 大人 2,300 円、中高生 1,800 円、小学生 1,400 円
前売券 大人 1,800 円、中高生 1,300 円、小学生 900 円
※チケットは、公式サイト(<https://sora-ohori.jp>)からお買い求めください。
※当日券に限り、現地(庭園西門)でもご購入可能です。〔キャッシュレス決済のみ〕
※価格は税込みです。
※未就学児の入場料は無料です。

- 【内容】
- ①“**輪廻**” ホログラム×竹あかり(西門) ※入場口
ホログラムスクリーンへの映像投影と、竹あかりを組み合わせる本イベントの入口を神秘的に演出します。巫女が鈴を鳴らし、来場者の心身を清める演出の後、西門に浮かぶ「水の輪」をくぐり抜けると、別世界の夜の日本庭園が目の前に広がります。五感を刺激する体験として、来場者を非日常の旅へと誘う出発点となります。
 - ②“**昇流**” 枯山水庭へのプロジェクションマッピング(枯山水)
庭の枯山水を舞台に、プロジェクター4台で映像変形を制御し、砂紋に月や鯉や花などの美しくゆらめく水面の映像を投影します。鯉や花は動線に向かって流れていき、その先では水面がねじれたように映像が変化し、来場者は「未知の外部」へと誘われる不思議な感覚を感じていただきます。
 - ③“**閃光**” 進路に誘う閃光(下の池横通路)
静寂な夜の庭園に配した40灯以上のチューブ型LEDライトを、プログラムによる時系列フラッシュ連鎖点灯によって、一瞬の光が影の間を縫うように走っていくシーンを来場者へ与え、期待と好奇心を抱かせ奥の世界へ誘う効果を生み出します。
 - ④“**宙**” 大型プロジェクターとレーザー・人工霧によるメイン演出(上の池正面)
大型プロジェクター4台、レーザー装置6台、池を囲む人工雲海装置と、地上と水中の随所に配置された140灯を超えるLEDライトが、一体的に連動します。池中央のホログラムスクリーンには、和装を纏い踊る人物の映像を投影するとともに、奥に広がる庭園の森を巨大スクリーンに見立て映像投影し、一連の映像にレーザー、人工雲海を連動させることにより、上の池全体に光と映像が展開する没入型エンターテインメントを作ります。
 - ⑤“**海宙**” 直径5m 圧巻の月のオブジェ(上の池 洲浜エリア)
海と月のインスタレーション空間で、直径5mの巨大な「月」造形が施されたオブジェを設置し、水面にもその月が写り込み、幻想的な空間を演出します。洲浜の園路にある飛び石には、来場者の動きをセンシングした体験やブラックライトを使った遊びの体験を仕掛けることで、観て楽しんで頂くだけでなく、幻想的な月を背景に日本庭園の“浜辺”で触れて遊ぶインタラクティブ体験をしていただきます。

⑥“共鳴” 音連動の光演出(四阿)

四阿に吊るした光の球体が時間を刻むように一定に光り続けます。来場者が手拍子などでリズムを刻むことで、やがて一定のリズムの光は、来場者が奏でるリズムに変化していきます。さらに、四阿の奥に広がる森のライトが連動して発光し、空間全体でそのリズムを体験することができます。視覚と聴覚が一体となって「庭園と自分が響き合う」感覚を創出し、来場者参加型の新感覚インタラクティブ体験を提供します。

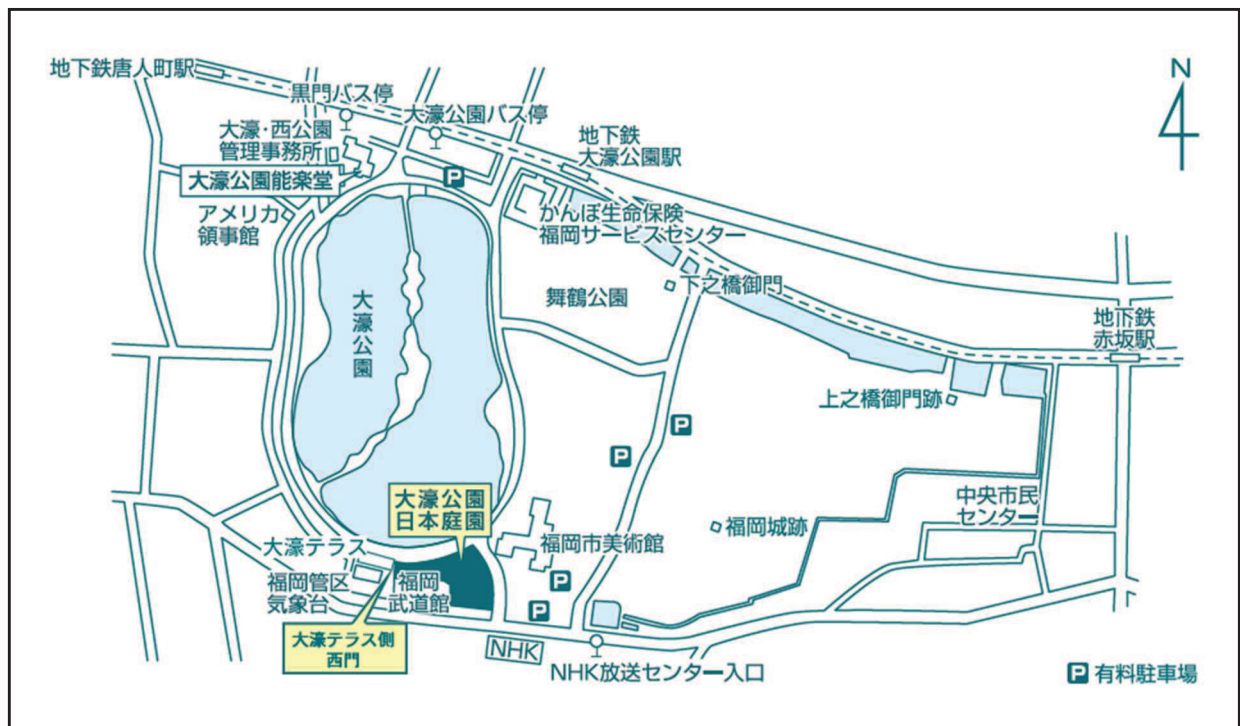
⑦“点起” 庭園奥の林内光の演出(庭園の森)

通常は立ち入りが出来ない庭園の森の中を進むと、ジオメトリックに構成されたLED 照明を使った“幾何学空間”が現れます。これは、点と点が繋がり、線となり、線と線がつながりオブジェクトを構成していくという考えを空間化したものです。この幾何学的な不思議な空間は写真映えする探検ルートになっており、散策しながら楽しんで頂ける撮影スポットになっています。

⑧“無限” レーザー光と演出(庭園の森)

庭園の森の中を先に進むと、森の木々にアーチ状に数万個のレーザーが作り出す蛍色の光が来場者を神秘的空間へ誘います。圧倒的なスケール感で無限に続く空間を五感で味わえるラストコンテンツです。

【公式サイト】 <https://sora-ohori.jp>



大濠公園 日本庭園 位置図

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(Tel050-3616-2150)まで

■大濠公園 日本庭園 宙(SORA) 主要コンテンツ位置図

※各番号は 2～3 頁に記載の内容と符合します。

